

言語研究会第 1 回例会

日時：1995 年 4 月 4 日（火） 10:00 ～

場所：愛知県立大学 外国語学部棟（112 教室）

<プログラム>

- 10:10--12:10 布施 温 「スペイン語の音節の分布について」
堀田 英夫 「ネブリハとコリヤードの辞書」
盛田 義彦 「欽定英訳聖書・新約部分における come の実態」
13:00--15:00 大森 裕實 「言語の経済性 vs 余剰性 Free Adjunct の場合」
佐藤 徳潤 「歟異抄スペイン語訳の諸問題」
林 迪義 「副詞の定義と下位区分について」
15:15--17:15 鈴木 覺 「疑問詞は疑問を表わすか」
矢島 猷三 「類推作用と使用頻度について」
—附：第 4 回国際俗ラテン語研究集会報告—
鵜殿 倫次 「中国語動詞句の名詞句の問題」

言語研究会第 2 回例会

日時：1995 年 7 月 27 日（木） 10:00 ～

場所：愛知県立大学 学生会館 2F（中集会室）

<プログラム>

- 10:10--12:10 大森 裕實 「ゲルマン語の中間態構造 —ゴート語と古アイスランド語の
*sik をめぐって—」
矢島 猷三 「フランス語形成期の動詞語幹の交替について」
盛田 義彦 「欽定英訳聖書・新約部分における come の collocation」
13:15--15:15 鵜殿 倫次 「中国語の語順をめぐる問題」
江口 正 「日本語間接疑問節の格表示と意味役割」
林 迪義 「陳述様態（いわゆるモダリティー）について」
—フランス語 *pouvoir* の場合—
15:30--17:00 辻子美保子 「Long-Distance NP Movement」
堀田 英夫 「エスペラントなんか勉強して何の役に立つのか」

言語研究会第 3 回例会

日時：1995 年 12 月 25 日（木） 10:00 ～

場所：愛知県立大学 外国語学部棟（115 教室）

＜プログラム＞

- | | | |
|--------------|-------|--|
| 10:10--12:10 | 大森 裕實 | 「OM・ME における wip / mid / again(st)の意味領域と
その交錯」 |
| | 宮浦 國江 | 「Causal Network of Humorous Texts」 |
| | 堀田 英夫 | 「日本語話者の口語スペイン語」 |
| 13:15--15:15 | 難波 博孝 | 「母語教育におけるテキスト解釈」 |
| | 辻子美保子 | 「Syntax of Noun Phrases in Japanese」 |
| | 江口 正 | 「直接引用／間接引用の構文論」 |
| 15:40--17:00 | 鵜殿 倫次 | 「中国語の動詞・目的語句と前置詞句・動詞句」 |
| | 矢島 猷三 | 「第 21 回国際ロマンス語学会報告」 |

言語研究会第 4 回例会

日時：1996 年 4 月 3 日（水） 10:00 ～

場所：愛知県立大学 外国語学部棟（115 教室）

＜プログラム＞

- | | | |
|--------------|-------|--|
| 10:10--12:10 | 大森 裕實 | 「J. C. Wells (1990)『英米語発音辞典』に基づく
英国語話者 RP 発音の指向性の変化に関する一考察」 |
| | 盛田 義彦 | 「欽定英訳聖書における <i>It came to pass...</i> について」 |
| | 矢島 猷三 | 「フランス語形態史における類推の“傾向”について」 |
| 13:15--15:15 | 辻子美保子 | 「Word Order and Possessor Raising」 |
| | 江口 正 | 「2 つの“こそ”」 |
| | 利光 和彦 | 「スペイン語接続法管見」 |
| 15:30--17:30 | 松村 昌紀 | 「第 2 言語の知識とその発達について」 |
| | 堀田 英夫 | 「スペイン語の語形による品詞の認定と基本文型」 |
| | 鵜殿 倫次 | 「中国語と類型論 ―前置詞句を中心に―」 |

言語研究会第 5 回例会

日時：1996 年 8 月 31 日（土） 10:00 ～

場所：愛知県立大学 外国語学部棟（115 教室）

<プログラム>

- | | | |
|--------------|-------|--|
| 10:10--12:10 | 大森 裕實 | 「言語変化における“駆流”(drift)と言語の普遍性」 |
| | 盛田 義彦 | 「欽定英訳聖書・新約部分における give について」 |
| | 矢島 猷三 | 「フランス語音声変化の一覧表」 |
| 13:15--15:15 | 菊池清一郎 | 「Optimality と Stress」 |
| | 宮浦 國江 | 「The English Intonational System —RISEは必要か—」 |
| | 布施 温 | 「虹はどうして 7 色ですか？」 |
| 15:40--18:20 | 松村 昌紀 | 「Analysis / Control モデルの問題点」 |
| | 辻子美保子 | 「Complex Predicates and Word Order」 |
| | 江口 正 | 「日本語の否定・並列表現の構文論・意味論」 |
| | 鵜殿 倫次 | 「中国語の“とりたて”と“焦点” —‘就是’を中心として—」 |

言語研究会第 6 回例会

日時：1997 年 1 月 11 日（土） 13:00 ～

場所：愛知県立大学 外国語学部棟（115 教室）

<プログラム>

- | | | |
|--------------|-------|---|
| 13:10--15:10 | 布施 温 | 「“科学的に正しい” シンデレラの鐘の音の聞き方」 |
| | 江口 正 | 「“とか” “たり” “など” と名詞句」 |
| | 堀田 英夫 | 「アルゼンチン・スペイン語の 2 人称代名詞とその動詞形」 |
| 15:30--17:30 | 矢島 猷三 | 「類推の<原理>について」 |
| | 辻子美保子 | 「Complex Inversion in French and Multiple-Feature Checking」 |
| | 林 迪義 | 「pouvoir による譲歩の表現」 |

言語研究会第 7 回例会

日時：1997 年 4 月 5 日（土） 10:30 ～

場所：愛知県立大学 外国語学部棟（115 教室）

<プログラム>

- 10:40--12:00 大森 裕實 「S. I. Hayakawa と合衆国の公用語運動（US-English Movement）— R. Tatalovich（1995）Nativism Reborn? の分析を中心に—」
- 矢島 猷三 「俗ラテン語をめぐる二三の問題点について
—学会報告より—」
- 13:10--15:10 菊池清一郎 「An Optimality Theoretic Analysis of Bi-directional Stress Assignment in Auca」
- 鵜殿 倫次 「中国語（北京語）の二つの他動詞構文について」
- 林 迪義 「フランス語の譲歩構文をめぐる」
- 15:40--17:00 有田 節子 「条件文とプロトタイプ」
- 江口 正 「“として” 句と “は”」

言語研究会第 8 回例会

日時：1997 年 8 月 2 日（土） 10:30 ～

場所：愛知県立大学 外国語学部棟（115 教室）

<プログラム>

- 10:40--12:00 盛田 義彦 「“all of Pronoun/NP” について — 欽定英訳聖書を中心に—」
- 矢島 猷三 「『フランク人の歴史』のラテン語について」
- 13:10--15:20 辻子美保子 「A Minimalist Approach to Serial Verb Constructions」
- 佐藤 徳潤 「El español y el catalán, en contraste」
- 利光 和彦 「<スペイン語の分詞>について」
- 15:40--17:40 林 迪義 「モダリティーの定義と分類」
- 東 弘子 「統語論と語用論の接点—心理述語文を題材に—」
- 江口 正 「候補集合導入表現をめぐる」

言語研究会第 9 回例会

日時：1998 年 3 月 8 日（日） 13:00 ～

場所：愛知県立大学 外国語学部棟（115 教室）

<プログラム>

13:10--15:10 辻子美保子 「Some Notes on Particle Construction」

月田 尚美 「セデック語の主語」

矢島 猷三 「ロマンス語的類推とフランス語的類推について」

15:30--17:30 江口 正 「<ミル>と<テミル>」

加藤 理恵 「命令文と条件文」

堀田 英夫 「征服におけるスペイン人とインディオの情報戦」

松村 昌紀 「教育文法と言語知識の問題」

言語研究会第 10 回例会

日時：1998 年 9 月 4 日（金） 13:00 ～

場所：愛知県立大学 外国語学部棟 2F 欧米文化共同研究室

<プログラム>

10:40--12:00 盛田 義彦 「CC-ing 形 (e.g. coming) について」

堀田 英夫 「スペインの方言研究」

人見 明宏 「情報価と言語表現」

15:40--17:40 江口 正 「“ほか” の諸用法と構文」

林 迪義 「命令文と条件文」

松村 昌紀 「教育文法と言語知識の問題」

言語研究会第 11 回例会

日時：1999 年 4 月 5 日（月） 10:00 ～

場所：ルブラ王山（3F）「末広の間」

<プログラム>

- 10:10--10:50 矢島 猷三 「仏語動詞現在語幹の形成過程について」
10:50--11:30 鈴木 覺 「Du Segretain Moine の校訂について」
11:30--12:20 江口 正 「日本語間接疑問節の分布に関する諸問題」
13:20--14:00 林 迪義 「条件文は多義的か？」
14:00--14:40 布施 温 「ラモン・リュルの<完全言語>について」
15:00--15:40 堀田 英夫 「HTML による CALL 教室用初級スペイン語教材」
15:40--16:30 吉池 孝一 「古代ウィグル文書中のパスパ字印章」

言語研究会第 12 回例会

日時：2000 年 3 月 9 日（木） 10:00 ～

場所：ルブラ王山（3F）「会議室」

<プログラム> “兼：矢島猷三先生退職記念”

- 10:05--12:05 堀 由美 「bien, mal, bueno, malo の語彙論的考察
—語彙レベルでのスペイン言語様式の傾向を検証する—」
辻子美保子 「Null Subjects in Japanese and Romance:
A Preliminary Study」
13:00--14:00 岩田 礼 「言語地理学と中国の方言」
14:15--16:15 矢島 猷三 「俗ラテン語研究について」

言語研究会第 13 回例会

日時：2001 年 3 月 8 日（木） 10:30 ～

場所：愛知県立大学 外国語学部会議室（E305）

<プログラム>

- 10:35--11:25 菊池清一郎 「On Spanish Diminutive Formation」
11:25--12:15 月田 尚美 「セデック語の GV 完了形と CV 完了形」
13:00--13:50 福沢 将樹 「未来と法則—ル形の意味論—」
13:50--14:40 土屋 千尋 「21 世紀の日本語教員課程がめざすもの」
15:00--15:50 高橋 慶治 「キナウル語パンギ方言の音素体系」
15:50--16:40 江口 正 「値の間の依存関係—“A は B 次第だ” の分析—」

言語研究会第 14 回例会

日時：2002 年 3 月 7 日（木） 13:00 ～

場所：愛知県立大学 外国語学部会議室（H305）

<プログラム>

- 13:00--14:30 月田 尚美 「セデック語の“被所有物降格”」
14:30--16:00 東 弘子 「尊敬語化による統語的主語と所有者敬語」
16:00--16:30 堀田 英夫 「ラテンアメリカ言語学会第 13 回国際大会（サンホセ・
コスタリカ）報告」

言語研究会 第 15 回例会

日時：2003 年 4 月 4 日（金） 10:30 ～16:40

場所：愛知県立大学 外国語学部会議室（E305）

<プログラム>

10:30--11:30 加藤 万里 「日本語形容詞後置修飾の構造」（愛知県立大学大学院生）

11:30--12:10 吉池 孝一 「パスパ文字で書かれたチベット語資料の紹介 ―紙幣と印章―」

13:10--14:10 辻子美保子 「Deriving the Similarities between Japanese and Italian: A Case Study in Comparative Syntax」

14:10--14:50 高橋 慶治 「学外研究報告（キナウル語動詞 sannu の過去形の 2 形式について）」

15:00--15:50 東 弘子 「待遇にかかわる誤用についての考察―統語論的規則と語用論的規則の境界―」

15:50--16:40 土屋 千尋 「地域貢献と教育研究の両立は可能か？―愛知県立大学の日本語教員課程がめざすもの―」

言語研究会 第 16 回例会

日時：2004 年 3 月 10 日（水） 13:30 ～ 17:10

場所：愛知県立大学 外国語学部会議室（E305）

<プログラム>

13:30--14:40 森田 久司 「日本語関係節における移動分析」

14:40--15:50 竹越 孝 「中国人は外国語の文法をどう捉えたか
―清代の満洲語文法書の記述から―」

16:00--17:10 松村 昌紀 「Semantics of Second Language Reflexives:
When the Learner Runs Wild」

言語研究会 第 17 回例会

日時：2005 年 3 月 22 日（火） 13:00 ～ 17:00

場所：愛知県立大学 外国語学部会議室（E305）

<プログラム>

- 13:10--14:00 鄭 芝淑 「ことわざの日韓比較」
- 14:00--14:50 宮地 朝子 「話題の人物の待遇決定における話手の操作と聞手の解釈」
- 15:10--16:00 Albert Dudley 「Multiple dichotomous-scored items in second language testing: Investigating the multiple true-false item type under norm-referenced conditions」
- 16:00--16:50 月田 尚美 「Split intransitivity in Seediq and Ami」

言語研究会 第 18 回例会

日時：2006 年 3 月 23 日（木） 14:00 ～ 17:20

場所：愛知県立大学 外国語学部会議室（E305）

<プログラム>

- 14:10--15:10 菊池清一郎 「Catalan word-final deletion and cliticisation: on the dialectal variation of clitic forms and its interaction with the word-final rhotic deletion」(東北大学大学院生)
- 15:10--16:10 北村 雅則 「“ものだ”の文法化 ―＜驚き＞の用法を中心に―」
- 16:20--17:20 高橋 慶治 「An interim list of intransitive-causative correspondence in Kinnauri (Pangi Dialect)」

言語研究会第 19 回例会

日時：2007 年 3 月 7 日（水） 13:00 ～ 17:30

場所：愛知県立大学 外国語学部会議室（E305）

＜プログラム＞ “兼：盛田義彦先生退職記念”

13:00--13:50 吉田 永弘 「古代日本語の因果性接続助詞の変遷」

13:50--14:40 布施 温 「ロマンス系言語動詞活用表プログラムの作成」

14:40--15:30 呉 英喆 「契丹小字の研究概況」（中国内蒙古大学）

15:50--16:40 林 迪義 「言語と実在、記号の referent とは？」

16:40--17:30 盛田 義彦 「欽定訳聖書に現れた身体語彙を含む成句について」

言語研究会第 20 回例会 “高等言語教育研究所開設記念大会”

日時：2008 年 3 月 25 日（火） 13:00 ～ 18:00

場所：ウィルあいち（2F）「特別会議室」

＜プログラム＞ “兼：原田邦夫先生・宮原勇先生退職記念”

13:10--14:00 宮原 勇 「認知と言語 ―認知言語学との関連における現象学的言語論の可能性―」

14:05--14:55 江口 正 「日本語の概数・複数表現をめぐって」

15:15--16:05 原田 邦夫 「マラメル、ソシュール、クリステヴァー文学から見た言語―」

16:10--17:00 山本 真弓 「翻訳を通して言語を考える
―詩歌、歴史、アッラーの翻訳をめぐって―」

17:05--17:55 大谷 泰照 「国際的にみた異言語教育の動向」